



## 農の暮らし ~自給自足社会に向けて~ (27)

いのちを食べて生きている私たち。私たちの生活を支えている農のこと、農のある暮らしについてもっと身近に感じてみてください。できることから始めましょう。(高崎渉)



### 虹のファミリー 大町ビレッジ (長野県大町市)

神原三保子さん(61)、室町国輝(40)さん

大町ビレッジは、北アルプス東側の木崎湖を見下ろす絶景のロケーションに、「虹のファミリー」の仲間たちで作ったエコビレッジです。地域の方々に使わせてもらっている農地は年々増えていき、3年目となる今年は2反の田んぼと、5反の畑で作物を作るほどになりました。

代表の神原さん(通称:みほさん)と室町さん(通称:くにさん)の2人は、この村を訪れる人々と共に、自給自足の自然体験を通してつながる“ファミリー”を作っています。



### きっかけは『地球村』の講演会

みほさんいわく、「このエコビレッジは、高木さんの講演で出会った仲間です」とのこと。2008年3月に名古屋で講演を聴いた2人は、同年5月のワークショップにも参加して意気投合。そこで誕生したのが、地球環境との調和を目

指す新しい家族の形「虹のファミリー」です。はじめは数人の仲間と共に大町市の農家へ援農に通うようになり、翌年の2009年5月には、同市内でエコビレッジ「大町ビレッジ」をスタートしました。

### 野菜の声を聴く農業

年々種類が増え、今年は約130種類の作物を作っている大町ビレッジの農法は少し個性的です。例えば、キャベツは一般的にひと株からひとつだけ収穫するのですが、収穫した株から生えた「脇芽」に生命力を感じたみほさんは、しばらく切らずに置いていたそうです。すると、小さくてスーパ



ーには並ばないけれど、とても美味しいキャベツができました。他にも、本来の畝から外れて生えた野菜や、前の年に育てていたものが翌年同じ場所から生えてくるなど、予想外の生命の息吹も歓迎して大切に育てており、そんな野菜はとても美味しく育ちます。

「土というものはないんです。土は微生物と鉱物の混ざり合ったもの。だからお互いに言葉を交わしながら共生しているので、その邪魔をしないでお手伝いをしているんです」とみほさんは言います。そんな、野菜たちの声を聴いて育てた野菜をふんだん



に使った大町ビレッジのご飯は命に溢れ、どんなに凝った味付けにも勝るほどの美味しさがあります。

## 農と文化の伝承

これからの取組みについて、くにさんが話してくれました。

「農家さんとはとにかく作業が早いし、体の使い方が違うんです。稲のはぎ掛けなんか、あっという間にやってしまうし、実際に農に携わって、彼らが小さな頃から何十年もかけて身に付けた技術のすごさや奥深さがわかりました。今は、そんな技の伝承もできたらと考えています」。

また、この場所を選んだ時から「蔵の再生」も、今年果たすことができました。



借りた家の敷地内に約 100 年前に建てられた、壁に穴の空いたボロボロの蔵がありました。ずっと「日本の伝統的な土壁を残したい！」という想いを抱えていたのですが、今年の夏に地域で芸術祭が開催された際に、「土壁ワークショップ」と銘打って実現することができました。「蔵の直し方もわからないのに、ワークショップをする！」と決めて動きだしたんです。すると、どんどん仲間が集まって、とうとう引退した腕のいい左官さんと奇跡的に出会った上に、無償でお手伝いしていただけることになったんです」とみほさん。イベント当日は十数人が土壁作りに楽しく取り組み、その後、芸術祭の会期中に蔵が写真家のギャラリーとして利用されることで、蔵は命を吹き返しました。

## 経済的にも自立を

大町ビレッジでの暮らしは、新たな設備投資などが無ければ、年間トータルで100万~120万円しかかからず、毎年はじめに

2人が半分ずつ拠出して運営しています。今年からは、お米や自家製ブルーベリージャムの販売を開始するなど、経済的な自立にも着実に向かっています。

その他、収入源としては、近所の農家さんのお手伝いがある他、介護の経験のあるみほさんが地域のお年寄りのお世話をする成年後見人をしたり、雪に閉ざされて畑仕事ができない冬にはスキーでかなりの腕前を持つくにさんのスキー場での仕事などがあります。高齢者の多い大町市では、地域で求められる働き手としても2人の存在は一役買っているのです。



## 楽しそうな2人

大町に移り住んでしばらくしたころ、2人が楽しそうに農作業をしているのを見て、ある農家さんが言ったそうです。

「うちの息子は都会に出て行ったし、それも仕方ないと思っていた。でも、あなたらが来て、あまりに楽しそうに農作業をやっているものだから、農業っていいものじゃないかって思えてきたんだよ」。2人は、大町にはよそ者を受け入れない村社会的な気質はなく、地域のみなさんが親切に暮らしの知恵を教えてくれたと言います。ですが、それは大町という町の温かな気質もさることながら、2人の素敵な人柄によるところが大きいのではないのでしょうか。そんな笑顔溢れる大町ビレッジの今後の発展が楽しみです。

**あなたもファミリーにないませんか？**

**エコビレッジ体験にお越しください♪**

**虹のファミリー 大町ビレッジ**

- ・ホームページ: <http://24fami.org/>
- ・ブログ: <http://blog.24fami.org/>
- ・メール: [info@24fami.org](mailto:info@24fami.org)